

公募助成

2026年度

環境市民活動助成

募集のご案内



地域美化助成

応募
期間

2025/9/1(月)~10/31(金)

未来へつなごう助成

活動助成

NPO基盤強化助成

応募
期間

2025/9/15(月)~10/31(金)



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団



What 環境市民活動助成

日本全国のセブン-イレブン店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金としてお届けし、活動を支援しています。

・ 前提条件 ・

- ◎非営利の活動 ◎任意団体（NPO法人、一般社団法人、自治会・町内会含む）
- ×公益社団法人・公益財団法人・観光協会・商店会・商工会
- ×政治、宗教活動が目的 ×反社会的勢力との関わりあり



国内で、どんな環境 活動を行っていますか？

清掃

植栽

いずれかを行っていますか？

はい

自然環境
保護・保全

希少な野生 動植物種の
保護・保全

エコ活動の推進
(食品ロス削減、3R活動など)

体験型の
環境学習

災害復興

いずれかを行っていますか？

はい

18歳以上の学生が
主体の活動ですか？

はい

いいえ

NPO法人、
設立3年以上

認証された活動分野
↓
環境の保全を図る活動

担い手
育成を目指す

すべて満たしていますか？

いいえ

はい

地域美化助成



申請が簡単に！
提出書類が
少なくなりました！

助成金額 1団体あたり最大
50万円/年

条件

- ◎活動場所は公共性が高い場所
- ×個人宅など閉鎖的な場所
- ×生態系保護を
優先すべき場所
- ×学校・庁舎などの
敷地

採択団体の活動紹介



未来へつなごう助成



**18歳以上の学生
であれば応募可！**
対象学生の幅拡大！

助成金額 1団体あたり最大
30万円/年

条件

- ◎保証人を1名選任すること

採択団体の活動紹介



活動助成

**持続可能な環境活動を
幅広く支援します！**

助成金額 1団体あたり最大
100万円/年

条件

- ×活動助成を3年連続で採択
された場合、活動助成4年目の
応募は不可

採択団体の活動紹介



NPO基盤強化助成

**次のステージとして
組織基盤強化を目指す
NPO団体を支援します！**

助成金額 1団体あたり最大
400万円/年 × 原則3年

条件

- ◎プレゼンテーション発表による
審査あり
- ◎年1回の報告会にて
活動成果の発表あり

採択団体の活動紹介



地域美化助成

●苗木・花苗代

苗木・花苗代：成木時で2m以下の苗木、草花の種苗、球根、培養土、腐葉土、有機肥料

●備品費

刈払機用エプロン、フェイス・スネガード、長靴、安全靴、軍手、鎌、鋏、鋸、剪定・高枝ばさみ、スコップ、レーキ、手動運搬車、コンテナボックス、燃料・給水タンク、水遣りポンプ、ジョウロ、ホース、バケツ、トング、てみ、ほうぎ、ちりとり
上限5万円……刈払機、ヘッジトリマー、ブロワー、デジタルカメラ
上限1,000円……プランター

●消耗品費

文具、材料、資材、機械燃料、替刃、ごみ袋、応急手当用品、虫よけ

●ごみ運搬・処理費

ごみ運搬用レンタカー、ごみ運搬時ガソリン費、ごみ処理費、マニフェスト費

●保険料

ボランティア保険、レクリエーション保険など

●広告費

参加者募集用チラシ・ポスター・会報作成費（インク、紙、デザイン費用含む）
活動PR用のぼり・横断幕・パンフレット・パネル作成費

●通信費

切手、ハガキ、レターパック、封筒、宅急便

地域美化助成の申請が簡単になりました!!

入力内容

団体基本情報 地域に根差した活動方法
（担い手育成、地域住民との結び付き）
申請したい物品・申請個数・申請金額

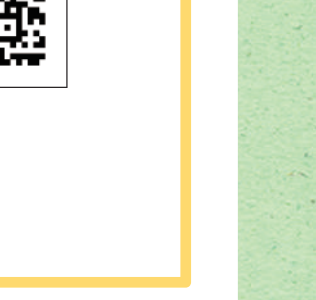
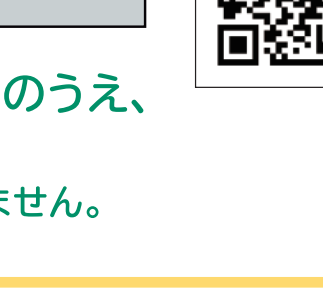
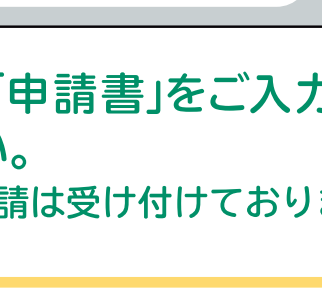
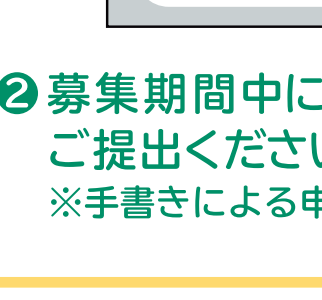
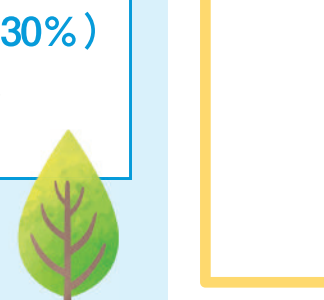
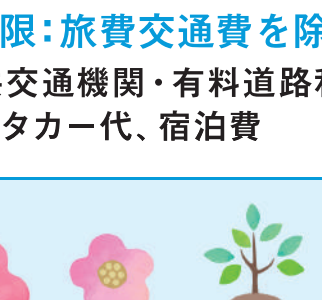
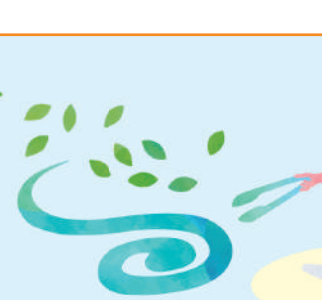
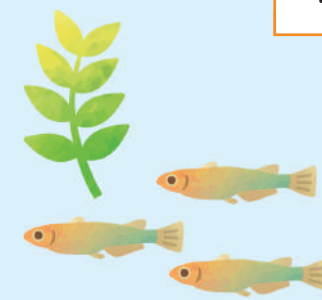
提出書類

定款または規約のみ

未来へつなごう助成

●旅費交通費（上限なし）

公共交通機関・有料道路利用費、車両ガソリン費、レンタカー代、宿泊費



●苗木・花苗代

苗木、草花の種苗、球根、培養土、腐葉土、有機肥料

●備品費

機械、道具、倉庫、参考図書（書籍名を明記）

●電子機器備品費（各品目1団体あたり1回限り）

パーソナルコンピューター、タブレット、デジタルカメラ、プリンター、プロジェクター、スクリーン

●消耗品費

文具、材料、資材、機械燃料、替刃、ごみ袋、応急手当用品、虫よけ

●ごみ運搬・処理費

ごみ運搬用レンタカー、ごみ運搬時ガソリン費、ごみ処理費、マニフェスト費

●保険料

ボランティア保険、レクリエーション保険など

●広告費

参加者募集用チラシ・ポスター・会報作成費（インク、紙、デザイン費用含む）活動PR用のぼり・横断幕・パンフレット・パネル作成費・ホームページ作成・リニューアル費

●通信費

切手、ハガキ、レターパック、封筒、宅急便

●賃借料

会場（会場設備・備品含む）、機械、倉庫年間使用料

●資料作成費

参加者配布資料、テキストブック、報告資料

●外部講師謝金

（外部講師謝金を除いた申請金額合計の30%）
外部講師・専門家への謝金

●調査費

専門家によるデータ収集・分析



活動助成

●建築工事費

専門業者による建築設備工事

●旅費交通費

（上限：旅費交通費を除いた申請金額合計の30%）

公共交通機関・有料道路利用費、車両ガソリン費、レンタカー代、宿泊費

NPO基盤強化助成

●事務所家賃 10万円以下/月

団体事務所家賃および共益費（振込手数料含む）

●人件費 20万円以下/月

常勤専従職員1名の基本給（振込手数料含む）

●旅費交通費

（上限：旅費交通費を除いた申請金額合計の30%）

公共交通機関・有料道路利用費、車両ガソリン費、レンタカー代、宿泊費

助成申請方法

① WEB申請システムに団体情報をご登録ください。

<http://7midori.yoshida-p.net/>

詳しくは▼

セブン 記念財団 申請 🔍 で検索



② 募集期間中に「申請書」をご入力のうえ、ご提出ください。

※手書きによる申請は受け付けておりません。

3つの助成共通

〈金額上限のある経費〉

10万円以下……………倉庫（設置費込）、
パーソナルコンピューター
8万円以下……………タブレット
5万円以下……………デジタルカメラ、プリンター
ガソリン代……………走行距離km×20円
宿泊費……………1人あたり1泊9,000円以下
外部講師謝金……………1人あたり1日2万円以下

〈申請時の注意事項〉

- 求める品質を満たす場合は、安価な物品をご申請ください
見積書が必要な場合：
単価が1万円以上および複数購入により合計金額が1万円以上
- 2社の見積書が必要な場合：
助成上限金額の50%以上の物品・ホームページ作成・リニューアル費
- 業者発行の見積書のほか、カタログ・インターネット検索のコピーも可
団体作成の経費一覧表や過去の領収書は見積書とみなしません
- 公共交通機関の見積書：
鉄道・バス・特急・新幹線・飛行機代はネットの経路検索結果を提出
- ガソリン代の走行距離の見積書：マップの経路検索結果を提出

〈対象外の経費〉

- ・領収書が発行できない経費
- ・持ち帰り用のレジ袋
- ・食材、飲料代
- ・団体事務所の日用品
- ・個人の帰属品
- ・ビブス、ユニフォーム、キャップ、腕章
- ・化学肥料、除草剤、殺虫剤、農薬
- ・交雑による遺伝子攪乱につながる地域からの同一種の動植物持込
- ・整備活動やイベント運営の外部発注などの外部委託費
- ・役員、会員、スタッフへの日当
- ・司会やイベント補助など講師以外の謝金
- ・団体役員、会員への謝金
- ・外来生物法によって、特定外来生物あるいは未判定外来生物に指定されている植物
※参考 環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/nature/intro/>
- ・個人所有物を借り受けた際の謝金
- ・参加者への景品
- ・寄付金、諸会費、資格取得に伴う受講料
- ・イベント出展料、入場料
- ・タクシー代、駐車料金
- ・レンタル機材の補償、オプション保険
- ・活動告知を含まない会報作成費
- ・広告掲載料、チラシ折込費用、ポスティング費用
- ・ホームページのサーバー維持費、ドメイン料金
- ・ドローン
- ・保守修繕費
- ・土地の賃借料
- ・会員の自宅を兼ねた事務所家賃
- ・団体代表者への人件費
- ・その他、当財団が不当と判断した経費

● 年間スケジュール

	2026 年												2027 年			
	2月	3 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
			活動期間													
地域美化 助成	① 専門 審査		② 助成金 振込み												④ 報告書提出 ⑤ 助成金精算	
未来へつなごう 助成																
活動助成																
NPO 基盤 強化助成		① 最終 審査		③ 報告会												



① 専門審査・最終審査

- 助成先団体選定の透明性と公平性を高めるために、二度審査を設けています。
- 審査は大学、行政、環境分野における専門家の方々を担当します。

② 助成金振込み

- 4月以降に順次、助成金をお振込みします。
- 名義に団体名が記載されていない口座へはお振込みできません。事前にご用意ください。
- 2025年度助成を受けられている場合、2025年度助成の精算が完了次第お振込みします。

③ 報告会

- NPO基盤強化助成採択団体は、年1回の助成報告会にて活動成果を発表いただきます。

④ 報告書提出

- 活動終了後にシステムにて「報告書(活動内容・会計報告書)」をご提出いただきます。
- 「領収書(原本)・お買い上げ明細書」を郵送にてご提出いただきます。
- 領収書の発行期間は、2026年4月1日～2027年3月31日までが対象です。
- 領収書の原本がない計上は認められません。

⑤ 助成金精算

- 事務局にて報告書計上内容を確認し、各科目内で精算をします。
- 科目ごとに発生した未使用金の合計金額を「残余金」としてご返金いただきます。
- 「残余金」の繰り越しや流用は認められません。

お問い合わせ先



〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
TEL 03-6238-3872 FAX 03-3261-2513
(電話受付時間 9:30～17:00 ※土・日曜日を除く)

Eメール 711kinenzaidan@sej.7andi.co.jp

URL <https://www.7midori.org>

※よくあるご質問は、
こちらをご参照ください

